

Hos

Chapter 7

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

כי שָׁמְרוֹן וְרָעוֹת אֶפְרַיִם וְנִגְלָה לְיִשְׂרָאֵל כִּרְפָּאִי 1
なぜなら サマリヤの そして-悪が エフライムの 威が そして-現れた イスラエルを 癒す-時に
H8111 H0669 H5771 H1540 H3478 H7495
:בְּחוּץ גִּדְרֵי פָשַׁט יָבוֹא וְנִגַּב שָׁקֵר פָּעִלּוּ
外で 盜賊が 襲う 入る そして-盗人が 偶りを 行った
H2351 H1416 H6584 H0935 H1590 H8267 H6466

わたしがイスラエルをいやすとき、エフライムの不義と、サマリヤの悪しきわざとは現れる。彼らは偽りをおこない、内では盗びとが押し入り、外では山賊の群れが襲いきたる。

וּבְלֹ-יֵאמְרוּ לְלִבָּבָם כָּל-רָעָתָם זָכְרָתִי עֲתָה סִבְבֹּתַי 2
囲んだ 今 記憶した 彼らの-悪を すべての 彼らの-心に 言わない そして-ない
H5437 H6258 H2142 H3605 H3824 H0559 H1077
:הָיָה פָּנַי נִגַּד מִעַלְלֵיהֶם
あった 私の-顔の 前に 彼らの-行いが
H1961 H6440 H5048 H4611

しかし、彼らはわたしが彼らのすべての悪を覚えていることを悟らない。今、そのわざは彼らを囲んで、わたしの顔の前にある。

בְּרָעָתָם יִשְׂמְחוּ- מֶלֶךְ וּבִכְחֹשֵׁיהֶם שָׂרִים: 3
彼らの-悪で 王を 喜ばせる 君たちを そして-彼らの-偶りで
H8269 H3585 H4428 H8055

彼らはその悪をもって王を喜ばせ、その偽りをもって君たちを喜ばせる。

כָּל־ם מְנַאֲפִים כָּמוֹ תַנּוּר בַּעֲרָה מֵאֲפֶה יִשְׁבֹּת 4
彼らは-皆 姦通する-者で ~の-ように かまどの-ように 燃える パン-屋の 止める
H3605 H5003 H3644 H8574 H0644
:חֲמֻצָּתוֹ עַד- בָּצֵק מְלוּשׁ מְעִיר
発酵するまで ~まで 生地が 練り-混ぜてから かき-混ぜることを
H5704 H1217 H3888 H5782

彼らはみな姦淫を行う者で、パンを焼く者が熱くする炉のようだ。パンを焼く者は、ねり粉をこねてから、それがふくれるまで、しばらく、火をおこす事をしないだけだ。

יּוֹם מִלְכָּנוּ הַחֲלוּ שָׂרִים חֲמַת מִיַּיִן מִשְׁרָף אֶת- לִצְצִים: 5
日に 私たちの-王の 病んだ 君たちは 熱で 葡萄酒の 引いた その-手を ~と 嘲る-者たちと
H3117 H4428 H8269 H2534 H3196 H4900 H3027 H0854 H3945

われわれの王の日に、つかさたちは酒の熱によって病みわずらい、王はあざける者と共に手を伸べた。

כִּי- קָרְבוּ כַתְנוּר לִבָּם בְּאֶרְבָּם כָּל- הַלַּיְלָה 6
なぜなら 近づけた かまどの-ように 彼らの-心を 彼らの-待ち伏せの-中で 彼らの-怒りは 夜の-間
H7126 H8574 H0693 H3915 H3605
:לְהִבָּה כָּאֵשׁ בָּעַר הוּא בִּקְרֵ אֶפְהֶם יָשָׁן
炎の 火の-ように 燃える それは 朝に 彼らの-怒りは 眠る
H3852 H0784 H1931 H1242 H0644 H3463

彼らは陰謀をもってその心を炉のように燃やす。その怒りは夜通しくすぶり、朝になると炎のように燃える。

כָּל־שֹׁפְטֵיהֶם וְאָכְלוּ אֶת־כֶּתָנוֹר וַיִּחַמוּ כָּל־
すべての 彼らの-裁き人を ~を そして-食い尽くす かまどの-ように 熱く-なる 彼らは-皆
H3605 H8199 H0853 H0398 H8574 H2552 H3605
מַלְכֵיהֶם וְאֵין־קָרָא בָהֶם אֵלַי׃
私に 彼らの-中に 呼ぶ-者は ない 倒れた 彼らの-王たちは
H0413 H7121 H0369 H5307 H4428

彼らは皆、炉のように熱くなって、そのさばきびとを焼き滅ぼす。そのもろもろの王は皆たおれる。彼らの中にはわたしを呼ぶ者がひとりもない。

אֶפְרַיִם בְּעַמִּים הוּא יִתְבּוֹלֵל אֶפְרַיִם הָיָה עִנְיָה בְּלִי הַפּוֹקָה׃
エフライムは 諸国民の-中で 彼は 混ぜ合う エフライムは 混ぜ合う 彼は 諸国民の-中で エフライムは
H2015 H1097 H5692 H1961 H0669 H1931 H0669

エフライムはもろもろの民の中に入り混じる。エフライムは火にかけて、かえさない菓子である。

אָכְלוּ זָרִים כְּחוֹ הוּא לֹא יָדַע נָם־שִׁיבָה זָרְקָה
食い尽くした 異国の-者が その-力を 異国の-者が 食い尽くした 散らばった 白髪が また 知らない ない しかし-彼は
H2236 H7872 H1571 H3045 H3808 H1931 H0398
בּוֹ הוּא לֹא יָדַע׃
彼に 彼は 知らない ない 知らない
H3045 H3808 H1931

他国人らは彼の力を食い尽すが、彼はそれを知らない。しらがが混じってはえても、それを悟らない。

וַעֲנָה וְנִאֲוָר יִשְׂרָאֵל בְּפָנָיו וְלֹא־שָׁבוּ אֵל־יְהוָה
高慢が 証言した 高慢が 証言した 証言した 証言した 証言した 証言した 証言した 証言した
H1347 H1347 H1347 H1347 H1347 H1347 H1347 H1347
אֵל־הֵיחָם וְלֹא־בִקְשָׁהוּ בְּכֹל־זֹאת׃
彼らの-神に 尋ねない 尋ねない 尋ねない 尋ねない 尋ねない 尋ねない 尋ねない
H0430 H1245 H3808 H2063 H3605 H3605 H3605

イスラエルの誇は自らに向かって証言している、彼らはこのもろもろの事があっても、なおその神、主に帰らず、また主を求めない。

וַיְהִי אֶפְרַיִם כִּי־וְנָה אֵין־לֵב מִצְרַיִם קָרָא אֲשׁוּר
エフライムは 鳩の-ように エフライムは 鳩の-ように エフライムは 鳩の-ように エフライムは 鳩の-ように
H0669 H3123 H0669 H1961 H0804 H7121 H4714 H0369
הָלְכוּ׃
行った
H1980

エフライムは知恵のない愚かな、はどのようなだ。彼らはエジプトに向かって呼び求め、またアッスリヤへ行く。

כְּאֲשֶׁר יֵלְכוּ אֶפְרַיִם עַל־יָהֵם רֶשֶׁתִּי קְעוֹף הַשָּׁמַיִם אֲוִרֵיהֶם
行く-時に 行くなら 行くなら 行くなら 行くなら 行くなら 行くなら 行くなら
H3256 H3212 H6566 H7568 H5775 H8064 H3381
אִסְרֵם לְעֵדְתָם׃
懲らしめる 懲らしめる 懲らしめる 懲らしめる 懲らしめる 懲らしめる 懲らしめる
H3256 H5712 H5712 H5712 H5712 H5712 H5712

彼らが行くとき、わたしは彼らの上に網を張って、空の鳥のように引き落とし、その悪しきおこないのゆえに、彼らを懲らしめる。

13
 אָוִי לָהֶם כִּי- נָדְרוּ מִמֶּנִּי שָׂדַר לָהֶם כִּי- פָּשְׁעוּ
 わざわいなるかな 彼らに 滅びが 私から さまよった なぜなら 彼らに 背いた
 H0188 H1992 H5074 H7701 H1992 H6586

כִּי וְאֲנִי אֶפְדֶּם וְהָיָה דְבָרִי עָלַי כְּזָבִים:
 私に-対して そして-私は 贖うのに しかし-彼らは 私に-対して 偶りを
 H0595 H6299 H1992 H1696 H3577

わざわいなるかな、彼らはわたしを離れて迷い出た。滅びは彼らに臨む。彼らがわたしに向かって罪を犯したからだ。わたしは彼らをあがなおうと思うが、彼らはわたしに逆らって偽りを言う。

14
 וְלֹא- זָעַקוּ אֵלַי בְּלִבָּם כִּי יִיָּלְלוּ עַל- מִשְׁכְּבוֹתָם
 そして-ない 叫ばない 私に 彼らの-心で それどころか 泣き叫ぶ ~の-上で 彼らの-床の
 H3808 H2199 H0413 H3213 H4904

עַל- דָּגָן וְתִירוֹשׁ יִסְוּרוּ כִּי:
 ~の-ために 穀物と 背く 集まる 私に-対して
 H1715 H8492 H5493

彼らは真心をもってわたしを呼ばず、ただ床の上で悲しみ叫ぶ。彼らは穀物と酒のためには集まるが、わたしに逆らう。

15
 וְאֲנִי יִסְרַתִּי חֲזַקְתִּי זְרוּעֹתַם וְיַחֲשְׁבוּ- רָע:
 そして-私は 訓練した 強めた 彼らの-腕を 企む 悪を
 H0589 H3256 H2388 H2220 H0413 H2803

わたしは彼らを教え、その腕を強くしたが、彼らはわたしに逆らって、悪しき事をはかる。

16
 וְיָשׁוּבוּ לֹא עָלָה הָיָה כְּקֶשֶׁת רְמִיָּה יִפְלוּ בַחֲרָב שָׂרֵיהֶם
 帰る ない 高き-方に なった 弓の-ように 欺く 倒れる 剣に-よって 彼らの-君たちは
 H7725 H3808 H5920 H1961 H7198 H5307 H2719 H8269

מִצְרַיִם לְשׁוֹנָם זֶה מִצְרַיִם
 怒りの-ために 彼らの-舌の これが 地で 彼らの-嘲りで-ある エジプトの
 H2195 H3956 H2097 H3933 H0776 H4714

彼らはバアルに帰る。彼らはあざむく弓のようだ。彼らの君たちはその舌の高ぶりのために、つるぎに倒れる。これはエジプトの国で人々のあざけりとなる。